

御朱印めぐりの Q&A について

1、Q 鳥居をくぐる前に一礼をするのはなぜ？

A 鳥居は俗界と神域を分ける「結界」です。一礼は、神様への敬意と心の切り替えを表します。一礼は深く腰をおる必要はなく、軽く会釈する程度でも構いません。

2、Q 参道の中央を歩かないのはなぜ？

A 中央（正中）は神様の通り道とされます。参拝者は左右どちらかの端を歩くのが礼儀です。混雑時は無理をせず、他の参拝者や状況に合わせて歩きましょう。

3、Q お賽銭はいくらが良いの？

A 金額に決まりはなく気持ちを込めることが大切です。日々の感謝を込めることが大切
「五円（ご縁）や「十五円（十分なご縁）」など語呂を楽しむ方もいます。

4、Q 二礼二拍手一礼は全ての神社で同じ？

A 多くの神社で共通ですが、出雲大社や伊勢神宮など一部の神社では異なる作法があります。

5、Q 神社境内での写真撮影は自由ですか？

A 基本的には OK ですが、神事や御神体の撮影は禁止の場合があります。

6、Q 御朱印は必ず参拝後にもらうべきですか？

A はい。御朱印は「参拝の証」ですので、参拝後に戴くのが礼儀です。

7、Q イベントの各神社にはトイレ・駐車場はありますか？

A 大鷲神社・駒形神社・厳島神社にはトイレがありますが、他の神社にはありません。
駐車場については八坂神社が路上駐車になります。他の神社は問題ありません。

8、Q 各神社には社務所がありますか？

A 大鷲神社は社務所がございます。他の神社はございません。

9、Q 御朱印を戴く時にお釣りはもらえますか？

A 御朱印をもらうときは事前に小銭を用意しお釣りが出ないように準備をしておきましょう。大鷲神社・魂生神社は 500 円、他の神社は 300 円になります。

10、Q 御朱印帳は各神社で購入できますか？

A 大鷲神社ではご用意ができますが、他の神社では御朱印帳のご用意はできません。

11、Q 神社とお寺は御朱印帳を分けた方が良いですか？

A 御朱印は神社やお寺に参拝した証であり、一般的には神社用と寺院用と分けることが望ましいとされております。但し、必ずしも分けなければならないわけではなく、一冊の御朱印帳に神社とお寺の御朱印をまとめても問題はありません。

12、Q イベントの参加料500円で「切り絵の御朱印」を戴けますね？

A いいえ。イベントの参加料はイベントの事務経費として参加者の皆様にご負担を
して頂きます。「切り絵の御朱印」イベント当日 7 神社の御朱印を受けられた方、先着 70 名
様です。71 名様以降は別途特別御朱印を授与します。

13、Q イベントの抽選会では空くじがありますか？

A いいえ。ありません。

14、Q イベント当日は各神社に世話役はいるのでしょうか？

A はい。イベント当日は各神社に世話役がおります。

15、Q 各神社の御朱印はあるのでしょうか。いくらですか？

A はい。各神社には独自の御朱印がございます。 大鷲神社・魂生神社は 500 円、他の神社は 1 枚
300円で授与しております。

16、Q 「秋の御朱印めぐり」の費用はいくらかかるのですか？

A はい。「秋の御朱印めぐり」は町内 7 神社を回って頂きます。大鷲神社・魂生神
社は 500 円、他の神社は 300 円で授与します。また各神社参拝後、イベント会場で参加費
として 500 円かかります。

17、Q 「秋の御朱印めぐり」はどのような方法で回ればいいですか？

A はい。今回のイベントのポスターやチラシの QR コードで「お勧めコース」をご案
内しております。町内循環バスをご利用下さい。または、各自、自家用車・自転車等をご利用下
さい。

おわりに

神社参拝には多くの作法やマナーがありますが、最も大切なのは「敬意と感謝の心」です。
作法はそのための形で有り、地域や神社によって違いがあっても構いません。
大切なことさえ念頭にあれば、個人的なこだわりをもって御朱印めぐりをする事でより楽しくな
ると思います。